

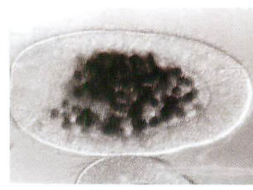
琉球大学学術リポジトリ

遺伝子の多様性研究グループ メンバー紹介

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学21世紀COEプログラム 公開日: 2009-05-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/10051

遺伝子の多様性研究グループ

生物多様性を生み出す機構を遺伝子レベルで調べる研究は、現在の生物学の中心的課題であり、生物の形態や体制の進化が遺伝子レベルで解明されようとしている。我々は、生物が他の生物との相互作用や環境への適応により分化していく過程に的を絞って研究する。また共生関係の維持機構やストレス防御機構が、様々な生物群でどのように機能しているのかを比較することにより生命現象の多様性を研究する。さらに亜熱帯域の生物の集団遺伝学的解析、系統解析を行うことにより、琉球列島における生物多様性の理解を目指す。



Member

【事業推進担当者】

日高 道雄[Hidaka Michio]

理学部 海洋自然科学科 教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
サンゴ礁生物学 理学博士

【担当領域】

遺伝子グループリーダー

サンゴ-褐虫藻共生体の多様性とその維持機構

山崎 秀雄[Yamasaki Hideo]

理学部 海洋自然科学科 教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
環境生理学 博士(理学)

【担当領域】

生物の環境ストレスに対する反応の多様性

須田 彰一郎[Suda Shoichiro]

理学部 海洋自然科学科 教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
微細藻類の系統・分類学 博士(農学)

【担当領域】

サンゴ礁域一次生産者の系統分類

中島 裕美子[Nakajima Yumiko]

分子生命科学研究センター 准教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
分子進化学・遺伝学 博士(農学)

【担当領域】

転移性配列を利用した亜熱帯域生物の集団遺伝学的解析

【事業推進協力者】

中村 宗一[Nakamura Souichi]

理学部 海洋自然科学科 教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
細胞生物・遺伝学 理学博士

【担当領域】

葉緑体、ミトコンドリアの核様体の形態と機能

伊藤 竜一[Itoh Ryuichi]

理学部 海洋自然科学科 准教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
細胞生物学 博士(理学)

【担当領域】

植物の細胞生物学

大瀧 丈二[Otaki Joji]

理学部 海洋自然科学科 准教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
分子生理学 Ph.D

【担当領域】

環境変化に対する生物の生理的・遺伝的適応機構と種分化

ライマー・ジェームス D.

[James Davis Reimer]

理学部 海洋自然科学科 助教
海洋無脊椎動物分類学及び生物学 理学(博士)

【担当領域】

サンゴ礁生物共生藻の多様性及び分類

徳田 岳[Tokuda Gaku]

分子生命科学研究センター 助教
動物・昆虫生理学 博士(理学)

【担当領域】

高等シロアリセルロース消化に関する研究

前川 秀彰[Maekawa Hideaki]

分子生命科学研究センター 教授
(理工学研究科 海洋環境学専攻)
分子生物学・応用分子遺伝学 博士(理学)

【担当領域】

転移性配列を利用した亜熱帯域生物の集団遺伝学的解析

遺伝子の多様性
研究グループ

種の多様性
研究グループ

生態系の多様性
研究グループ

活動報告その他